

みやぎの先生たち①

「子供にとって毎日が楽しくて大好きな学校に」

みやぎの教員としてのやりがいは？

子供たちと共に目標に向かって努力していく中で、子供が成長する瞬間に出会ったり、その手助けをしたりすることができることです。

子供の発言や、行動からもたくさんのことを教わります。先輩教員の方々が親身になって相談に乗ってくれます。自分磨きができる環境が整っており、子供と共に成長できることにやりがいを感じます。

職場の環境や先生方は？

先生方は、子供たち一人一人が安心して楽しく充実した学校生活を送れるために、真剣に子供たちと向き合っています。私は、経験豊富な先輩方に何かあればすぐに相談するようにしています。先輩方は、改善策と一緒に考えてくださいます。子供の未来のために、チーム渡波として連携して仕事ができている。

みやぎの教師を志している方へのメッセージを。

教員は、子供たちと共に悩み、努力していくことで成長していくことができる職業だと思います。毎日、上手にいくことばかりではないかもしれませんが、子供と力を合わせて課題を達成できたときは、最高の気持ちになります。私も失敗もありますが、日々学び努力しています。一緒に挑戦していきましょう。



佐々木 大樹

- 石巻市立渡波小学校教諭1年目
- 佐沼高校、宮城教育大学卒業
- 登米市立佐沼中学校、中田中学校、石越小学校で常勤講師を経験



小学校編

中学校編

「謙虚・笑顔・素直さ」

みやぎの教員としてのやりがいは？

震災を乗り越え、地域の未来を担う子供たちが、一生懸命学び、様々なことを成し遂げようとする姿に、いつもやる気とパワーをもらっています。私にとって、「今、目の前にいる子供たち」が一番の「先生」です。これからも、子供たちと一緒に挑戦していける先生でありたいと思います。

職場の環境や先生方は？

教科指導では、国語科以外の先生方にも、生徒の実態を踏まえた指導上の工夫等たくさんのお話を伺っています。何より、何でも話せる、質問しやすい職員室の雰囲気、教師としての私の原動力になっています。また、生徒が活躍した様子についての話題で盛り上がることも多く、楽しい職員室です。

みやぎの教師を志している方へのメッセージを。

子供たちや、先生方から、毎日たくさんのお話を聞いています。不安な気持ちも少なくないと思いますが、教師になりたいという今の自分の気持ちを大切に頑張ってください。私も頑張ります。



岩淵 花菜

- 南三陸町立歌津中学校教諭1年目
- 気仙沼高校、盛岡大学卒業
- 気仙沼市立大谷中学校、鹿折中学校で常勤講師を経験

高等学校編

「生徒たちの人生に携われる喜びを胸に」

みやぎの教員としてのやりがいは？

生徒と様々な感動を分かち合えることです。学習面でも部活動でも、できなかったことができるようになったときなど、生徒のスキルのみならず内面の成長も身近に感じることができます。もちろん、うまくいくことばかりではなく、意見の衝突や、苦勞することもあります。その分、乗り越えたときにやりがいを感じます。

職場の環境や先生方は？

本校は定時制で単位制の普通科高校です。学級や担任は置かず、少人数で班を編制したチューター制(個別対応担任制)です。授業の平均人数は約8名で、少人数授業で一人一人の力に合わせた学習活動を展開しています。また、社会人聴講生の方々も生徒と同じ教室で学んでいます。一人一人の「チャレンジ」を応援できる、あたたかな学校です。



みやぎの教師を志している方へのメッセージを。

私たちが学生時代だったころと「現在」では、学校現場は変容していると思います。指導法が変わっていくこと、家庭環境の多様化、予測困難な未来。昔とはまるっきり違うため、戸惑いもありますが、生徒だけでなく教員自身も「新しいことへのチャレンジ」ができます。楽しみながら生徒の成長を近くで感じてみませんか!?



特別支援学校編

「生徒が幸せに生きるための力になりたい」

勤務している学校はどんな学校？

開校4年目を迎える新しい学校です。復興が進む女川の地に、宮城県初の3年間全寮制(敷地内に寄宿舎併設)を特徴の一つとした、知的障害の高校生のみを対象とした特別支援学校です。食品製造・福祉・サービスの三つのコースによる職業教育に力を入れています。食品製造コースでは「ほや塩」を中心とした女川高等学園オリジナル商品の製造、福祉コースでは介護職員初任者研修修了書取得に向けた学習や地域交流、サービスコースではビルクリーニングやカフェ営業を活用した接客サービスの技術向上に取り組んでいます。

座右の銘は？

“時間は有限、可能性は無限”という言葉大切にしています。目の前の生徒が将来、幸せに生きるために何が必要かを考え、向き合っていくことを心掛けています。生徒と共に過ごすことができる時間が限られている中で、どのような力を伸ばしていきたいかを生徒・保護者・先生方と共に考え、力を尽くしています。また、学び続ける姿勢をもち、積極的に研修会に参加して資質向上に努めています。

みやぎの教師を志している方へのメッセージを。

生徒と共に過ごしている一瞬一瞬の時間が生徒の未来、「みやぎ」の未来に繋がっています。「みやぎ」の未来のために、一緒に力を尽くしていきましょう。



荒瀬 和成

- 支援学校女川高等学園教諭3年目
- 鶴岡中央高校、淑徳大学卒業
- 山形県立鶴岡中央高等学校、岩手県立久慈東高等学校で常勤講師、岩手県立西和賀高等学校実習助手を経験